

## LPアドバイザー（トライアル版）利用規約

オープン株式会社（以下「当社」といいます。）は、LPアドバイザー（トライアル版）の利用に関し、以下のとおり、LPアドバイザー（トライアル版）利用規約（以下、「本規約」といいます。）を定めます。

### 第1条（目的）

本規約は、当社が管理運営する Web サイト『LPアドバイザー』（以下「本サイト」といいます。）を通じて提供される LPアドバイザー（トライアル版）のサービス（以下「サービス」といいます。）の利用に関するルールを定めるものです。

### 第2条（定義）

本規約において使用する用語の定義は次の各号に定めるとおりとします。

- 「ユーザー」とは、本サイト及び本サービスを利用するために本規約、プライバシーポリシー、その他当社が定める規約に同意し、当社がユーザーとなることを承諾した者をいいます。
- 「アカウント」とは、ユーザーに与えられた本サイト及び本サービスを利用する権利をいいます。
- 「ユーザー ID」とは、ユーザーを識別するために当社又は本サービスに関する当社の協力会社が発行する符号をいいます。
- 「パスワード」とは、ユーザー ID と組み合わせて、ユーザーを識別するために用いる符号をいいます。

### 第3条（申込方法）

- ユーザーは、本規約の内容を承諾の上、当社が定める本サイト上の利用申込フォームに必要事項を記入し、当社に提出することで、本サービス利用のための申込を行うものとします。
- 前項の申込に対し、本サイトにおけるアカウント登録が完了した時点で、ユーザーは、アカウントを取得するものとします。

### 第4条（提供内容）

- 当社は、本サービスの有効期間中、ユーザーに対し本サービスを提供します。
- ユーザーは、以下の各号を確認の上、同意して本サービスを利用するものとします。
  - 当社が本サービスに関連してユーザーから取得した情報やデータ等を、本サービスの有料版に引き継ぐ義務を負わないこと
  - 本サービスの有料版では、その内容及び適用される利用規約が、本サービスのそれらと大きく異なる可能性があること
- 当社は、事前又は事後の通知を行うことなく当社の判断にて随時、本サービスの内容につき変更を行うことができるものとします。ユーザーが本サービスの変更等を行った後に本サービスを利用した場合には、ユーザーは、当該変更等の内容を理解し、これに同意したうえで本サービスを利用したものとみなされるものとします。

### 第5条（本サイトの利用）

- ユーザーは、自己のメールアドレスと当社が当該メールアドレス宛に送付したワンタイム URL を用いて本サイトにログインすることができます。
- ユーザーは、本サイトを利用する際は、当社が要求する自身に関する情報（以下「ユーザー情報」といいます。）を当社所定の方法で提供するものとします。
- 当社は、ユーザー情報の無登録その他当社が必要と判断する条件を満たしていないユーザーに対しては、本サイト又は本サービスの全部又は一部の利用を制限する場合があります。
- ユーザーは、当社に対してコンピュータ等の画面上で本規約に「同意する」旨のボタンをクリックする等により電子的に同意を表明することにより、本規約の全ての条項に同意したものとみなされ、本規約に拘束されます。従業員等の個

人が、ユーザーとなる法人その他の団体のために当該行為を行う場合には、当該個人は、当該ユーザーを代理して本規約に同意する権限を有することを当社に対して保証するものとします。

### 第6条（本サービスの利用）

- ユーザーは、本規約、本サービスの説明ページ、FAQ、Q&A、及びその他の指針等に従って本サービスを利用するものとします。

### 第7条（本サービス利用のための設備設定・維持）

- ユーザーは、本サービスを利用するにあたり自己の費用と責任において、電気通信事業者等の電気通信サービスを利用してインターネットに接続するものとします。
- 前項に定めるインターネット接続の状況の不具合に起因して、本サービス利用のための環境が整わない場合、当社はユーザーに対して本サービスの提供義務を負いません。
- 当社は、本サービスに関して保守、運用上又は技術上必要であると判断した場合、ユーザーが本サービスにおいて保存する情報について、承諾を得て調査等必要な行為を行うことができるものとします。

### 第8条（利用料金）

ユーザーは、当社に利用料金を支払うことなく、本サービスを利用することができます。

### 第9条（知的財産権）

- ユーザーは、本サービスのデザイン、本サービスを構成するプログラム、本サイト上に掲載された個々の文書、画像その他のコンテンツ（以下「本コンテンツ」と総称します。）に関する著作権等の一切の知的財産権は、当社に帰属することを確認します。
- ユーザーは、本コンテンツについて変更、複製、頒布、送信、展示、上映、公開、再許諾、二次的著作物作成、譲渡及び販売、並びにリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルその他本コンテンツのソースコードを抽出することを目的とする一切の行為を行ってはならないものとします。
- 
- ユーザーは、本サービスの提供に関して、当社が取得する知見（当社がユーザーに本サービスを提供するに際して作成した数理的なモデル及びチューニングしたモデルのパラメータを含むがこれらに限られません。）を、当社がユーザーへの本サービスの提供以外の業務に利用することについて異議を述べないこととします。

### 第10条（個人情報の取扱）

- 当社は、以下の目的のため、ユーザーの個人情報（担当者の氏名、連絡先、本サービスの利用状況及び当社がユーザーに関して取得する個人情報）を取得・利用することができるものとします。
  - 本サービス提供・保守サポート、請求、その他関連する業務
  - ご意見、ご要望、お問い合わせなどへの対応
  - 商品の企画・開発及びユーザー満足度向上策などの検討を行うためのアンケート調査
  - 当社で取り扱っている商品・サービスなどに関する営業上のご案内
  - ご利用状況の分析、各種施策実行のための分析及び政策の効果測定
  - 品質改善・対応サービス向上のための分析調査
  - 法令の定め又は行政当局の通達・指導などに基づく対

応

(8) その他、当社のプライバシーポリシー (<https://rpa-technologies.com/privacypolicy>) に定める目的

2. 当社は、取得した個人情報を、上記項目で定めた場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供しません。

#### 第11条 (守秘義務)

1. 当社及びユーザは、本サービス提供に関して相手方から開示された経営上、営業上その他業務上の情報（本契約締結前に開示されたものを含みます。）であって、①書面若しくは電子媒体により開示された場合は、開示者が書面等に秘密である旨を明記したもの、②口頭若しくは視覚的に開示された場合は、開示者が開示の時点で秘密であることを受領者に通知したうえで開示し、開示後 14 日以内に秘密情報であることを書面にて通知したもの、又は③その内容又は開示の状況から秘密であることが客観的に明らかであるもの（以下「秘密情報」といいます。）について、これらを善良なる管理者の義務をもってその秘密を保持するものとします。
2. 前項にかかわらず、次の各号の 1 つ以上に該当する情報は秘密情報に含まれないものとします。
  - (1) 開示、提供を受けた際、既に自ら保有し、又は第三者から入手していた情報
  - (2) 開示、提供を受けた際、既に公知であった情報
  - (3) 開示、提供を受けた際、自らの責に帰し得ない事由により公知となった情報
  - (4) 第三者から秘密保持義務を負うことなく合法的に入手した情報
  - (5) 開示、提供を受けた秘密情報とは関係なく、独自に創作・開発した情報
3. 当社及びユーザは、相手方の事前の書面による承諾なしに、開示者の秘密情報を第三者に開示・漏洩してはならず、また、本契約に定める義務の履行以外の目的に使用してはならないものとします。
4. 当社及びユーザは、法令等に基づく義務として行政機関、司法機関又は東京証券取引所から秘密情報の開示を要求された場合、開示者に対して当該開示要求があった旨を速やかに報告した上で、当該行政機関等に対して当該秘密情報を開示することができるものとします。
5. 当社及びユーザは、本契約に違反して秘密情報が本契約に定める義務の履行以外の目的のために利用された場合、第三者に開示・漏洩・盗用された場合、又はこれらのおそれが生じた場合、当該事象が判明した時点で直ちにその被害拡大・被害発生を防止するために必要な措置を講じるとともに、当該事象の発生及びその状況を速やかに開示者に報告するものとします。
6. 本条の義務は、本サービスの提供終了後 3 年間存続するものとします。

#### 第12条 (本サービスの一時的な中断及び停止)

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、ユーザへの事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。
  - (1) 当社の責めに帰すべき事由によらない本サービス提供機器等（本サービスを提供するにあたり、当社が用いるコンピュータ、サーバ、電気通信設備その他の機器等をいいます。以下同じ）の故障により、緊急措置として保守を行う場合
  - (2) 当社の責めに帰すべき事由によらない、本サービス提供機器等の運用上又は技術上の理由により、緊急措置としてやむを得ず OS 又はファームウェアのバージョンアップ等を行う場合
  - (3) 非常事態（天災、戦争、テロ、暴動、騒乱、労働争議等）の発生等により、本サービスの提供が困難になった場合、又は困難になる可能性のある場合
  - (4) 法令改正、行政命令等により、本サービスの提供が困難になった場合
2. 当社は、本サービス提供機器等の定期点検を行うため、ユー

ザに対し通知を行うことなく、随時、本サービスの提供を一時的に中断することができるものとします。

3. 当社は、ユーザが次条第 1 項各号のいずれかに該当する場合又は本規約に違反した場合には、ユーザへの事前の通知又は催告を要することなく本サービスの提供を停止することができるものとします。
4. 当社は、前各項に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかったことによりユーザが損害を被った場合であっても、一切責任を負いません。

#### 第13条 (アカウントの取消)

1. 当社は、ユーザが次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、ユーザへの事前の通知又は催告を要することなく、アカウントを取り消すことができるものとします。
  - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - (2) 当社へ提供された情報その他当社への通知内容等に虚偽のあることが判明した場合
  - (3) 前各号のほか本件サービスの利用を継続することが適切ではないと認められる事由が生じた場合
2. 前項に基づきアカウントが取り消された場合、当社は、ユーザが本サービス上に保存していたデータを削除できるものとします。

#### 第14条 (本サービスの終了)

1. 当社は、ユーザに通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を終了することができるものとし、終了日をもってアカウントの全部又は一部を取り消すことができるものとします。
2. 当社は、前項に基づいて本サービスの提供を終了したことによりユーザに損害が発生した場合でも、一切の責任を負いません。

#### 第15条 (本サービス提供終了後の処理)

第 11 条、第 17 条第 2 項、第 18 条、第 19 条、第 20 条、第 21 条、第 22 条、第 27 条及び第 28 条は、本サービスの提供終了後も効力を有するものとします。

#### 第16条 (禁止事項)

1. ユーザは、本サービスの利用に関して、以下の行為を行ってはなりません。
  - (1) 当社若しくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
  - (2) 本サービスのネットワーク及びシステム等に過度な負担をかける行為
  - (3) 第三者に本サービスを利用させる行為
  - (4) 第三者のメールアドレスを用いて本サービスを利用する行為
  - (5) 詐欺等の犯罪に結びつくおそれがある行為
  - (6) わいせつ物、児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像又は文書等を第三者に提供し、又は本サービスのネットワーク上に掲載する行為
  - (7) 無限連鎖講を開設し、又はこれを勧誘する行為
  - (8) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
  - (9) ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を第三者に提供し、又は本サービスのネットワーク上に掲載する行為
  - (10) 第三者の設備等又は本サービス提供機器等の利用若しくは運営に支障を与える行為、又は与えるおそれのある行為
  - (11) 第三者の行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクをはる行為
  - (12) その他、前各号に準じ当社が不適切と判断する行為
2. 当社は、ユーザの行為が前項各号のいずれかに該当するものであること又はユーザが第三者に提供した情報が前項各号のいずれかの行為に関連するものであることを知った場合、事

前にユーザに通知することなく、本サービスの全部若しくは一部の提供を一時停止し、又は前項各号に該当する行為により作出された情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、ユーザの行為及びユーザが第三者に提供し、又は伝送する情報を監視する義務を負うものではありません。

#### 第17条（反社会的勢力等の排除）

1. 当社又はユーザが次の各号のいずれかに該当する場合には、相手方は催告することなく本サービスの利用に係る契約を解除することができるものとします。
  - (1) 自己又はその役員、責任者、実質的に経営権を有する者（以下「役員等」といいます。）が、反社会的勢力等である場合。
  - (2) 自己又はその役員等が反社会的勢力等との間に、社会的に非難されるべき関係を有していると認められる場合。
  - (3) 自己又はその役員等が、自ら又は第三者を利用して、相手方の業務を妨害した場合、又は妨害するおそれがある行為をした場合。
  - (4) 自己又はその役員等が、自ら又は第三者を利用して、相手方に対して、暴力的行為、詐術、脅迫的言動を用いるなどした場合。
  - (5) 自己若しくはその役員等、又はユーザ若しくはその役員等が、自ら又は第三者を利用して、相手方の名誉、信用等を毀損し、又は毀損するおそれがある行為をした場合。
  - (6) 自己若しくはその役員等、又はユーザ若しくはその役員等が、自ら又は第三者を利用して、自身や関係者が反社会的勢力等である旨を相手方に認知させる言動等をした場合。
2. 当社又はユーザは、前項に基づき本サービスの利用に係る契約を解除したことにより相手方に損害が生じても、一切の賠償責任を負いません。

#### 第18条（情報の利用）

1. 当社は、統計的目的で本サービスの利用状況を分析し、ユーザに提供するとともに、統計結果を一般に公表する等の方法で利用することがあります。但し、個々のユーザ及び個人情報識別されることのないようにします。
3. 当社は、ユーザから本サービスに関するフィードバックを取得する場合があります。ユーザは、フィードバックの内容及び当社が無償利用すること及びユーザが本サービスを解約又は解除によって本契約が終了した場合にも引き続き当社が利用することに同意するものとします。

#### 第19条（保証の否認）

1. 本サービスは、すべて「現状有姿」で提供されるものであり、当社は、本規約によって、明示的にも黙示的にも一切の保証（本サービスにエラーやバグが含まれないこと、第三者の権利を侵害していないこと、商品性、及び特定目的への適合性の保証を含みますが、それらに限定されません。）をしません。
2. 当社は、本サービスの内容の追加、変更、又は本サービスの中断、終了によってユーザに生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。アクセス過多、その他予期せぬ要因で表示速度の低下や障害等が生じた場合も同様とします。
3. 当社は、本サービスの提供にあたり、データの処理速度・品質等については、一切サービスレベルの保証はいたしません。
4. 当社は、ユーザの利用する機器による機能制限又はユーザが当社アプリケーションのプログラムをバージョンアップしないことによる第三者からの不正アクセス、ハッキング等のセキュリティ事故が発生した場合も、一切責任を負いません。
5. 当社は、本サービスを構成するソフトウェア等を、予告なくアップデートすることがあります。本サービスを構成するソ

フトウェア等のアップデート等により、出力するデータの傾向が変動することがあり、ユーザはこれに同意します。

6. ユーザは、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由により第三者に対して損害を与えた場合、又は第三者から苦情等があった場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。

#### 第20条（AI機能及び生成物等）

1. 本サービスには、当社又は第三者が提供する人工知能技術を利用した機能（以下総称して「AI機能」といいます。）が含まれる場合があります。
2. 本条において「AI機能」とは、当社が本サービスの一部として提供する、人工知能技術を利用した生成、要約、分類その他の機能をいいます。「生成物」とは、ユーザがAI機能に入力する指示、情報その他のデータ（以下「入力データ」といいます。）に基づきAI機能が出力するテキスト、画像、数値、コードその他一切の成果物をいいます。「API提供会社」とは、当社がAI機能の提供にあたり接続又は利用する第三者のAPI又はモデル提供者をいいます。
3. 生成物に関する著作権は、ユーザに帰属するものとします。ユーザは、生成物を自己の責任において利用し、法令、契約又は第三者の権利を侵害しない範囲で自由に利用できるものとします。ただし、当社は、生成物の内容につき、当社が第三者の権利を侵害しないことを保証するものではなく、また、ユーザによる生成物の利用により第三者との間で紛争が生じた場合であっても、一切責任を負わないものとします。
4. 生成物は、統計的処理に基づき自動生成される性質を有するものであり、当社は、合理的範囲において安全性向上及び誤り低減のための措置を講じますが、AI技術の性質上、生成物から誤り又は不適切性等が完全に排除されることを保証するものではなく、生成物の正確性、完全性、有用性、最新性又は適合性について何ら保証しません。
5. ユーザは、生成物が法律、税務、財務、医療、人事労務その他の専門的助言を構成するものではないことをあらかじめ確認するものとします。ユーザは、生成物の内容及び品質並びに関連する権利関係及び法令遵守について自らの責任で確認し、必要な管理、検証及び再確認を行い、また、必要に応じてユーザの費用と責任において専門家による確認を行うものとします。
6. 当社は、入力データ又は生成物を、統計的集計、品質評価及び障害解析等、当社サービスの維持・改善のため、当社が独自に構築する機械学習モデルの学習目的で利用できるものとします。
7. ユーザは、生成物又は入力データの利用に関連して第三者の権利（著作権、商標権その他の権利）を侵害しないものとし、当該侵害に起因する紛争について、自己の費用と責任において解決するものとします。

#### 第21条（損害賠償の制限）

本サービスに基づき、当社がユーザに対して賠償責任を負う場合であっても、その損害の範囲は、当社の故意又は重大な過失によりユーザに直接かつ現実に発生した通常の損害に限定されるものとします。なお、当社の予見可能性の有無を問わず特別の事情から生じた損害及び逸失利益等については、当社は賠償責任を負いません。

#### 第22条（免責）

1. 当社は、次の各号に定められる事由によりユーザに発生した損害については、賠償責任を負いません。
  - (1) 天災地変、騒乱、暴動等の不可抗力
  - (2) 本サービス提供機器等からの応答時間等インターネット接続サービスの性能値に起因する損害
  - (3) 当社が第三者から導入しているコンピュータウィルス対策ソフトについて当該第三者からウィルスパターン、ウィルス定義ファイル等を提供されていない種類のコンピュータウィルスの本サービス提供機器等への侵入

- (4) 善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない本サービス提供機器等への第三者による不正アクセス又はアタック、通信経路上での傍受
  - (5) 当社が定める手順・セキュリティ手段等をユーザが遵守しないことに起因して発生した損害
  - (6) その他当社の責に帰すことのできない事由
2. ユーザは、本サービスについて、自らの判断により、その利用の採否、及びユーザが使用・管理しているシステム又はサービスへの適用を決定するものとし、これらに起因してユーザ又は第三者が損害を被った場合であっても、当社は一切責任を負わないものとします。

第23条（通知）

1. 本サービスに関連する当社からユーザへの通知は、本サイトへの掲示、電子メールの送信、書面の送付など、当社が適当と判断する方法により行います。
2. 前項の通知は、当社からユーザへ発信された時点から効力を生じるものとします。

第24条（変更通知）

1. ユーザは、利用申込フォームに記載した情報に変更が生じるときは、当社所定の方法によりすみやかに当社に通知するものとします。
2. ユーザが前項の通知を遅延させ、又は怠ったことにより、当該通知に基づき行われるべき本サービス又は本規約の変更が遅延し、又は行われず、ユーザが損害を被った場合であっても、当社は一切責任を負いません。

第25条（権利譲渡の禁止）

ユーザ及び当社は、本規約に基づく権利、義務を相手方の書面による了承なしに、第三者に譲渡、承継させ、又は担保に供してはならないものとします。

第26条（本規約の変更）

1. 本規約は、民法第548条の2第1項に定める定型約款に該当し、当社は、民法第548条の4の定型約款の変更の規定に基づいて本規約を変更することができるものとします。この場合、本規約は、変更後の内容によるものとします。
2. 本規約の内容を変更する場合には、事前に本サイトへの掲示、電子メールの送信など当社が適切と認める方法で通知をすることにより、ユーザに連絡したものとします。また、本規約の変更は、当該通知の際に指定する相当な期間を経過した日より効力を生じるものとします。なお、当該変更が、文言の修正等ユーザに不利益を与えるものではない軽微なものの場合には、事前の通知を省略することができるものとします。

第27条（合意管轄）

本規約について紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第28条（準拠法）

本規約又は本サービスの成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。

第29条（信義則）

本規約に定めのない事項及び疑義を生じた事項については、両者間の誠意をもって協議し決定するものとします。

以上

附則

本規約は、2026年1月1日から適用されます。